

認知症ドックを受けてみませんか？

MRI 検査だけで認知症は診断できません

認知症の診断は、
総合的に行われます



MRI でわかること (例)

- 脳の萎縮
- 脳梗塞・出血
- 水頭症
- 脳腫瘍



MRI で分からないこと (例)

- もの忘れの程度
- 会話や行動の変化
- 日常生活の支障度



認知症かもと思ったら・・・



ご不安な時はご相談ください

- 当院では、**認知症ドック(自費診療)** を行っております。必要があれば専門医療機関へご紹介いたしますので、遠慮なくご相談ください。



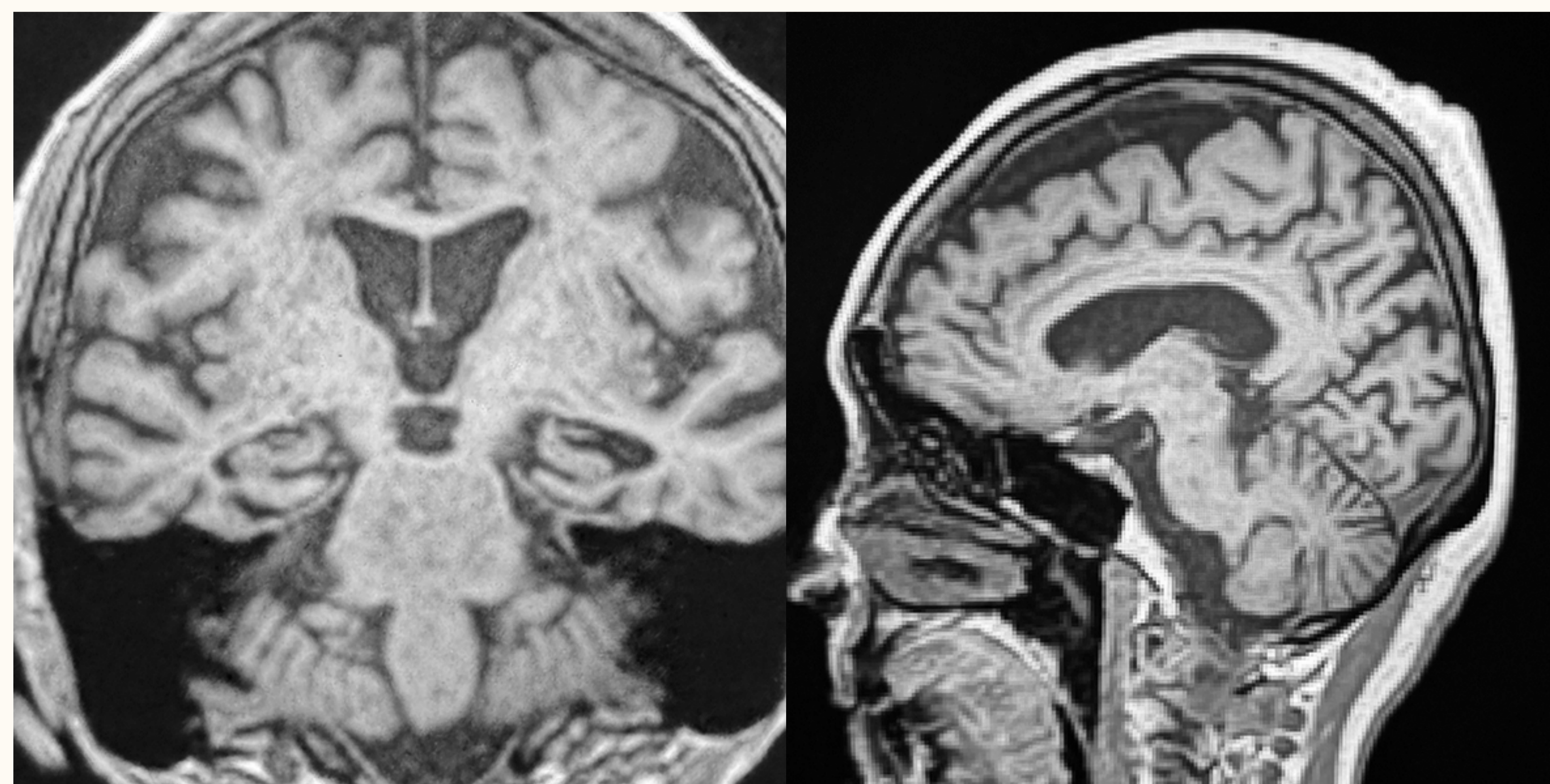
認知症ドックで行う主な検査

認知機能検査

MOCA-J（軽度認知障害の検出に有用）、MMSE(認知症スクリーニングの標準的検査)、GDS15（うつによる仮面認知症検査）、FAB（前頭葉機能検査）などをご本人様の状態に応じて行います。

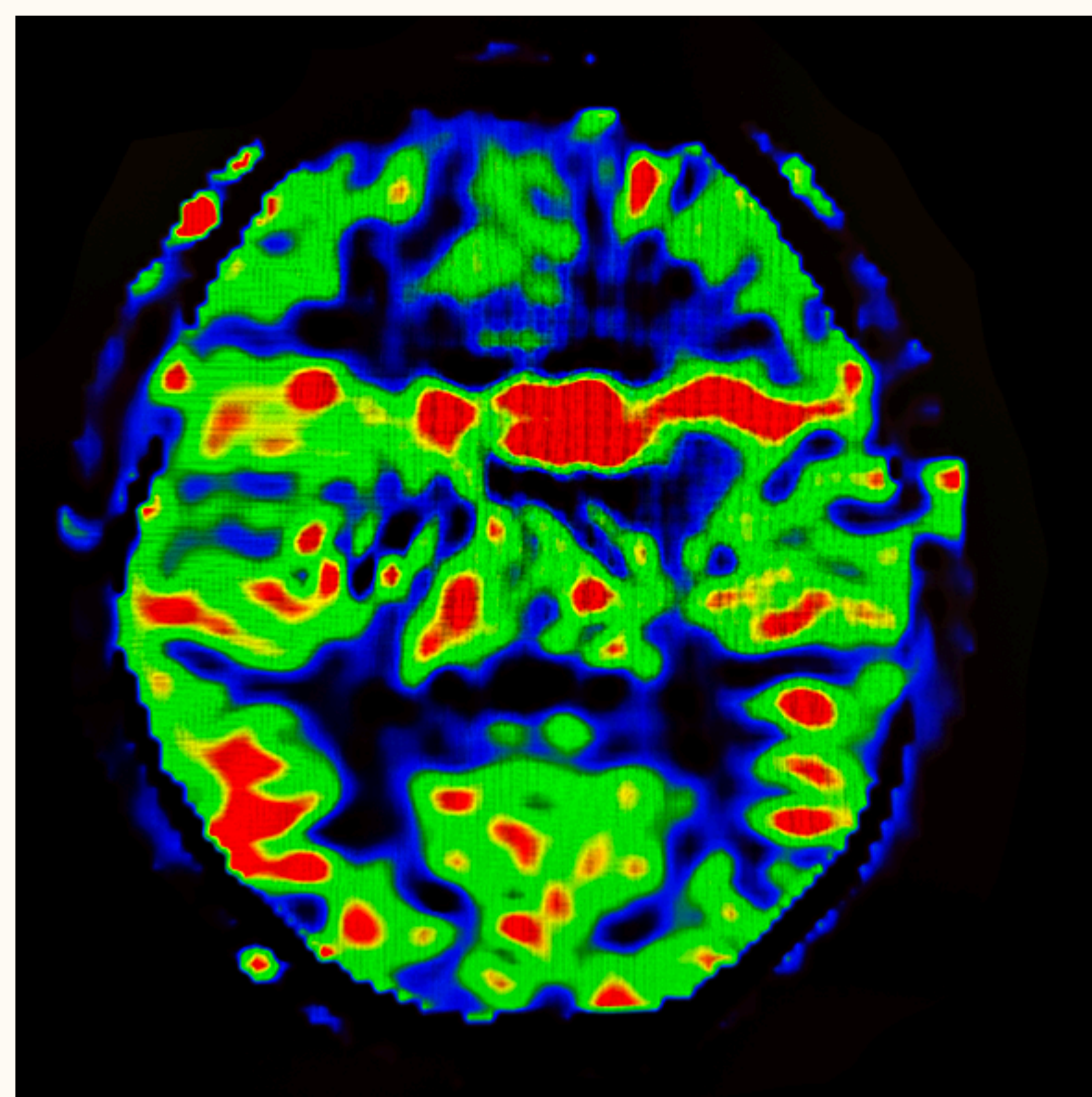
3テスラ-MRI

高精細 MRI で、脳全体や海馬周辺の萎縮を詳しく確認します。



エーエスエル撮影

認知症で血流が低下することのある脳の部位を、MRI で評価する検査です。

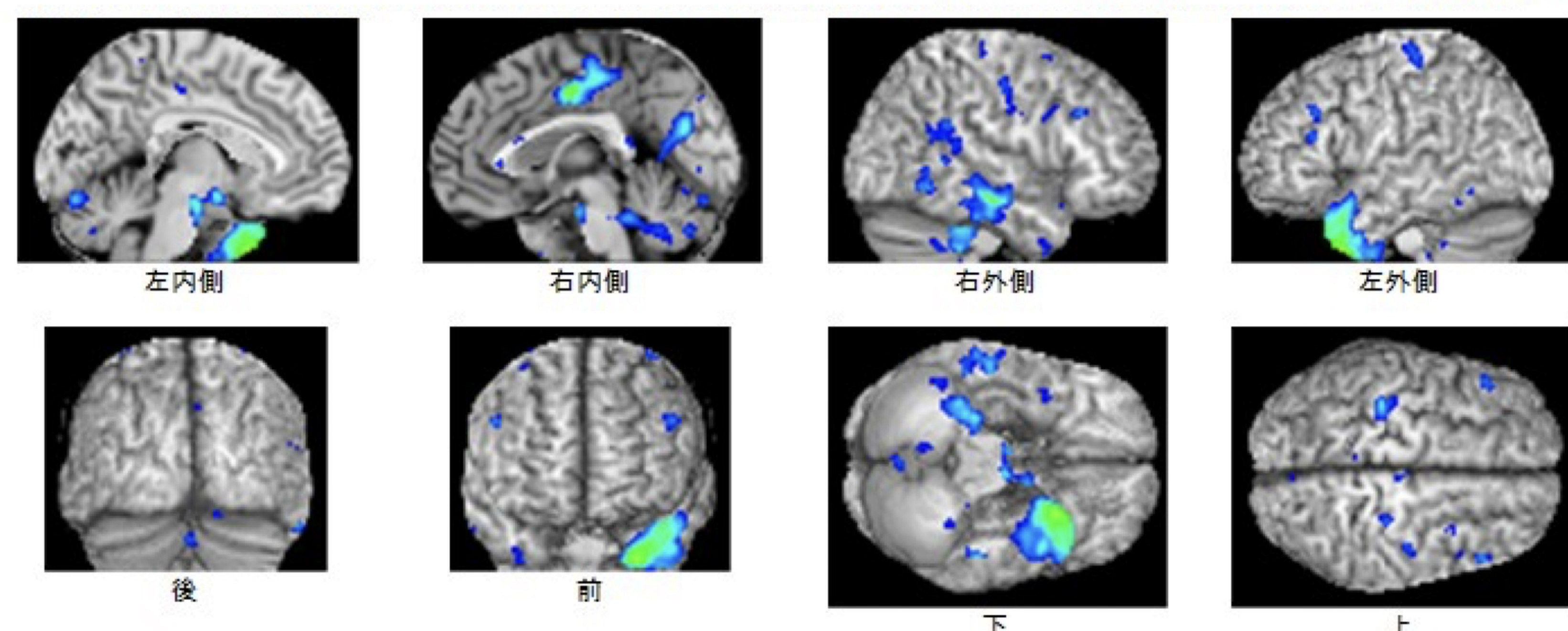


バイエスラド

記憶に関係する海馬を含む内側側頭部の萎縮の程度を、数値として客観的に評価します。

処理フロー: **バイエスラドアドバンス 解析結果レポート** page 1
バイエスラドアドバンス (6.00.0006)
bzrsmw1h1i_IMG1.vsr
VSRAD advance フロー
Zスコア解析結果(自動算出)

(1) VOI内萎縮度: Severity of VOI atrophy (VOI内の0を超えるZスコアの平均) 【解説】関心領域内の萎縮の強さを表す指標です。 【参考】0~1...関心領域内の萎縮はほとんど見られない 1~2...関心領域内の萎縮がやや見られる 2~3...関心領域内の萎縮がかなり見られる 3~...関心領域内の萎縮が強い 0.68	(3) VOI内萎縮領域の割合: Extent of VOI atrophy (VOI内のZスコア>2の領域の割合) 【解説】関心領域内の萎縮の広がりを表す指標です。 【参考】0~30...萎縮している領域が強い 30~50...萎縮している領域がやや広い 50~...萎縮している領域が広い 0.43%
(2) 全脳萎縮領域の割合: Extent of GM atrophy (全灰白質内のZスコア>2の領域の割合) 【解説】脳全体の状態を表す指標です。 【参考】10~...脳全体の萎縮が強い 3.15%	(4) 萎縮比 (VOI内/全脳): Ratio of VOI/GM atrophy (全脳萎縮を1とした割合) 【解説】関心領域内の選択的な萎縮を表す指標です。 【参考】0~5...選択性がほとんどない 5~10...選択性が認められる 10~...選択性が強い 0.14 倍 <small>※ZTでは、萎縮比が9割未満の場合、色に出る領域がありません。</small>



血液検査

物忘れの原因が、甲状腺ホルモンやビタミンの不足によるものではないかを確認します。

